

## 基準価額が5%以上下落した当社ファンドについて(5月23日)

### 【基準価額が前日比5%以上下落したファンド(公募)】

ファンド名称	5月23日 基準価額(円)	前日比(円)	騰落率(%)
損保ジャパン-DIAM日本株アクティブ・ファンド	9,798	-718	-6.83%
損保ジャパンSRIオープン	9,798	-676	-6.45%
損保ジャパン・グリーン・オープン	9,125	-594	-6.11%
損保ジャパン日本株オープン	8,081	-525	-6.10%
損保ジャパン日本株オープン(DC年金)	12,122	-786	-6.09%
損保ジャパン日本株ファンド	8,441	-546	-6.08%
損保ジャパン・エコ・オープン(配当利回り重視型)	10,291	-627	-5.74%
みずほ好配当日本株オープン	7,416	-437	-5.56%
好配当ジャパン・オープン	7,431	-435	-5.53%
みずほ好配当日本株オープン(ノーロード型)	13,381	-758	-5.36%

### 【主要な株式指数等】

	5月23日	5月22日	前日比	
			騰落幅	騰落率
TOPIX(東証株価指数)	1,188.34	1,276.03	-87.69	-6.87%
日経平均株価(日経225)	14,483.98	15,627.26	-1,143.28	-7.32%

### 国内株式市場の本日の動向と今後の見通し

#### ～本日の動向～

本日の国内株式市場は、日経平均株価が終値で前日比-7.32%(TOPIXが同-6.87%)と大幅に下落し、ともに5営業日ぶりの下落となりました。東証1部の売買代金、出来高は過去最高を記録しました。

4月上旬に日銀が決定した追加金融緩和策や、その後続いた3月末決算企業の業績見通しなどが好材料となって、国内株式市場は先月以降、ほぼ一本調子での上昇基調にありました。

しかし本日は、日銀の追加金融緩和策を受けて一時低下していた長期金利が上昇したことで、これまでの上昇相場を牽引した金融や不動産などの金利敏感株に対する警戒感が広がりました。また、取引時間中に発表された中国の経済統計値が事前の予想を下回ったことから、素材などの景気敏感株も下落に転じると、これまでの急ピッチの上昇過程で得た利益を確定する動きも加わり、出来高を伴う形で的大幅安となりました。

#### ～今後の見通し～

本日の株価下落については、これまで、やや過熱感を伴いながら急ピッチで上昇してきたことへの一時的な反動の側面が大きく、年初来続いている株式市場の上昇基調の転換点を示すものではないと考えています。

今後の見通しについては、企業業績の回復見通しに変化はないことから、これまでのような急ピッチでの上昇ではないものの、企業業績ペースに沿った形での緩やかな上昇基調を維持していくものと想定しています。

## [投資信託をお申込みに際しての留意事項]

### ●投資信託に係るリスクについて

投資信託は、主に国内外の株式や公社債等の値動きのある証券を投資対象とし投資元本が保証されていないため、当該資産の市場における取引価格の変動や為替の変動等により投資一単位当たりの価値が変動します。従ってお客様のご投資された金額を下回ることもあります。

又、投資信託は、個別の投資信託毎に投資対象資産の種類や投資制限、取引市場、投資対象国等が異なることから、リスクの内容や性質が異なりますので、ご投資に当たっては投資信託説明書(交付目論見書)や契約締結前交付書面をよくご覧下さい。

### ●投資信託に係る費用について

[ご投資頂くお客様には以下の費用をご負担いただきます。]

■申込時に直接ご負担いただく費用 …… 申込手数料 上限3.675%(税込み)

■換金時に直接ご負担いただく費用 …… 信託財産留保金 上限0.7%

■投資信託の保有期間中に間接的にご負担いただく費用  
……………信託報酬 上限1.995%(税込み)

■その他費用等 …… 上記以外に保有期間等に応じてご負担頂く費用があります。

「その他の費用等」については、運用状況等により変動するものであり、事前に料率、上限額等を表示することができません。

交付目論見書、契約締結前交付書面等でご確認下さい。

当該手数料等の合計額については、ご投資家の皆様がファンドを保有される期間等に応じて異なりますので、表示することができません。

### 《ご注意》

上記に記載しているリスクや費用項目につきましては、一般的な投資信託を想定しております。費用の料率につきましては、損保ジャパン日本興亜アセットマネジメントが運用するすべての投資信託のうち、徴収するそれぞれの費用における最高の料率を記載しております。投資信託に係るリスクや費用は、それぞれの投資信託により異なりますので、ご投資をされる際には、事前によく交付目論見書や契約締結前交付書面をご覧下さい。

## 損保ジャパン日本興亜アセットマネジメント

商号等 : 損保ジャパン日本興亜アセットマネジメント株式会社  
金融商品取引業者(関東財務局長(金商)第351号)

加入協会 : 一般社団法人投資信託協会  
一般社団法人日本投資顧問業協会

◆当資料は、損保ジャパン日本興亜アセットマネジメント株式会社により情報提供を目的として作成された資料です。したがって、勧誘を目的としたものではありません。また、法令等にもとづく開示書類ではありません。

◆投資信託は、主として値動きのある証券等(外貨建資産には為替変動リスクもあります)に投資しますので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではなく、基準価額の下落により損失が生じ、投資元金を割り込むことがあります。

◆当資料に記載されている各事項は、現時点または過去の実績を示したものであり、将来の成果等を保証するものではありません。当資料は弊社が信頼できると判断した各種情報に基づいて作成されておりますが、その正確性や完全性を保証するものではありません。投資信託をお申し込みの際には、投資信託説明書(交付目論見書)をあらかじめまたは同時にお渡ししますので、必ずお受け取りの上、詳細をご確認ください。また、お申込みに関する決定は、お客さま自身でご判断下さい。